パナソニック　松愛会

第254回 京都歩こう会コース案内

リーダー 河田 和夫

サブリーダー 渡部 正文

日　時：平成29年10月27日（金）

集　合：近鉄天理線 天理駅　10時出発

コース：山辺の道～石上神宮　　☆　　（下見の結果一部コース変更をしております）

距　離：8．6km

行　程：近鉄天理駅⇒石上神宮⇒夜都岐神社（昼食）⇒崇神天皇陵（行当山古墳）⇒

|―― 2.2 ――→|―― 2.5 ――→|―――― 3.0 ――――→|――――――――

JR柳本駅（解散）

0.9 →|

（単位：km）

【見どころ】

- 「山の辺の道」は三輪から奈良へ通じる古道です。歴史に登場する道路のうちで最古の古道と呼ばれ、現在その道をはっきり跡づけることはできませんが、海柘榴市(つばいち)から三輪、と景行、崇神陵を経て、石上から北上する道と考えられている。全長約35kmですが、なかでも古代の面影を残す桜井駅から天理駅までの約16km（大部分が東海道自然歩道に指定されている）がハイキングコースとして親しまれている。
  沿道には陵墓や古墳、遺跡、古い社寺が多くある。
- 石上神宮（いそのかみじんぐう）：当神宮は、日本最古の神社の一つで、武門の棟梁たる物部氏の総氏神として古代信仰の中でも特に異彩を放ち、健康長寿・病気平癒・除災招福・百事成就の守護神として信仰されてきた。
- 夜都伎神社（やとぎじんじゃ）：天理市乙木町の北方集落からやや離れた宮山（たいこ山ともいう）に鎮座し俗に春日神社といい春日の四神を祀る。乙木には、もと夜都伎神社と春日神社との二社があったが、夜都伎神社の社地を竹之内の三間塚池と交換して、春日神社一社にし社名のみを変えたのが現在の夜都伎神社である。
- 崇神天皇陵：柳本町に所在する全長242メートルの巨大前方後円墳。『崇神天皇山辺道勾岡上陵』として宮内庁により陵墓治定を受けており、古墳には円筒埴輪の存在が知られています。4世紀前半に築造された古墳時代前期後半の古墳と推測される。

石上神宮

崇神天皇陵・行灯山古墳

【次回第255回ご案内】	【次回下見会のご案内】
日　時：平成29年11月24日　（第4金曜）	日　時：平成29年11月10日　（第2金曜）
コース：八幡～木津川流れ橋を歩く　8.5km	コース：小野随心院～醍醐寺境内　距離：6.0km
集　合：京阪本線 八幡市駅　午前10時　出発	集　合：京都市地下鉄 椥辻駅　午前10時 出発